

発行所  
**石川県保険医協会**  
 〒920-0853 金沢市本町2丁目11番7号  
 金沢フコク生命駅前ビル7階  
 ☎(076)222-5373番 FAX(076)231-5156番  
 URL <http://ishikawahokeni.jp/>  
 E-mail ; [ishikawa-hok@doc-net.or.jp](mailto:ishikawa-hok@doc-net.or.jp)  
 発行人 三宅 靖  
 印刷所 ソンタ印刷株式会社  
 購読料 1年間 5,000円(〒共)  
 (\*本紙の購読料は会費に含まれます)

# 石川保険医新聞

## 主な記事

- 2面 これでもいいのか!?  
全世代型社会保障改革
- 3面 コレ旨
- 5面 「青い鳥」を求めて

今月の会員数 / 1,016人 (医科709人・歯科307人)



三林寛氏 (医師・七尾市)



堂下健一氏 (志賀町町議会議員)

### 能登半島に73基

シリーズ  
**原発・いのち・みらい**  
 その73

## 知らなかった 風力発電による 環境破壊と健康被害

理事 齊藤 典才 (金沢市・外科)

風力発電建設計画に関する内部勉強会を開催しました。

6月2日(木)に、三林寛氏(医師・七尾市)と堂下健一氏(志賀町町議会議員)をお招きし、能登半島に進められている大規模なエネルギー政策に関して、原子力は絶対反対で、近年の気候変動を考えると石炭や石油、天然ガスなど火力発電も徐々に減少させなければいけないと思っ



図1 「能登の風」HPより (<https://griin.co.jp/notonokaze/index.html>)



図2 ローターの取り付け作業の様子(「能登の風」HPより)

た、必然的に太陽光、風力、水力発電の比重を増やさなければならぬと考えていました。その一つである風力発電には、今まで知らなかった環境破壊や健康被害など様々な問題が潜んでいることを知りまし

た。能登半島の風力発電はすでに73基が稼働しており、さらに12事業所171基の建設計画が進んでいま

す。日本の中でもまさに「風力発電銀座」ですが、計画されている

「能登の風」HPより、能登半島での大雨によって熊木川など4河川が氾濫し、計画されている

170基もの建設が進めばより氾濫の危険性が増すでしょう。それに、能登半島と言え

ば、豊かな自然や人などを背景に「能登の里山里海」として世界農業遺産に認定

されていますが、こうした巨大な風車が立ち並ぶ景観はそれを台無しにしかねま

せん。志賀町に建設予定の能登中風力発電事業の方法書によれば、標高179mの赤蔵山に高さ180mの風車(ローターの直径は約136mで、ホテル日航

**2022年度版**  
**病院マップ**  
 7月10日発刊  
**医療連携に役立つ1冊!**

- ☑ 県内病院の各科担当医師・連携窓口
- ☑ 外来診療時間・外来担当者
- ☑ 設備・特殊検査などを掲載

ただいま追加申し込み受付中!

○会員: 1冊 2,300円(税・送料込み)  
 ○会員外: 1冊 3,300円(税・送料込み)  
 ※在庫が無くなり次第終了させていただきます。

会員の先生には1冊無料でお送りしました。

### 医心凡話

能登で6月19日、震度6弱の地震があった。1年以上も群発地震が続いており、専門家からは今後発生が予想される南海トラフ巨大地震との符合についての指摘もあるようだ▼現在運